

図書館講演会開催報告

報道されなくなったシリア内戦 ～「今世紀最悪の人道危機」のその後～

11月11日(日)に東京外国語大学教授の青山弘之先生をお招きし、ご講演いただきました。一時は日本でも大きく報道されたシリア内戦ですが、いつの間にかその機会は減りました。今回はその理由を探りながら、内戦の過去と現在、そして今後についてお話いただきました。

講義は青山先生が昨年9月にシリアを訪れた際の写真と映像から始まりました。首都ダマスカスの旧市街にはモスクからのアザーンが響き、シリア人の人懐こさも内戦前と変わらぬものだったそうです。一方で同じ市内でも攻撃を受けた地域には戦闘の傷跡が残ります。内戦のきっかけは、民衆による反政府デモ、いわゆるアラブの春と言われますが、実際は単なる政府対反体制派の争いではないようです。

欧米諸国はアサド政権独裁を批判し、政府と敵対するアル＝カーイダ系組織を支援、イスラーム国を含む過激派組織の台頭の要因となりました。一方ロシアやイランもシリア内政への不干渉を表明しつつ実際はテロとの戦いと称して軍事介入を行いました。こうした国外からの干渉により深刻化したシリア内戦は、内戦というよりむしろ国際紛争と呼べるのかもしれませんが。

内戦が長引く中、欧米諸国の関心はISの撲滅やシリア政府の化学兵器使用疑惑の真偽に移行し、これら

は日本でも報道されました。しかし、トランプ大統領就任後にISに対する攻撃が増加し、事実上の崩壊を迎えると日本での報道はめっきり減ってしまったのです。

現在は残存したシリア政府を軸に、ロシア主導で復興が進められています。復興を目指しボランティアに従事し、職業訓練や教育を受ける市民の姿は印象的でした。しかし、民主化の実現は遠く、アサド政権に対する欧米諸国の姿勢が復興の妨げとなるなどの問題も残っています。シリアの人々が本当に必要とする暮らしと描かれる理想に向かう手段との間には差があり、シリアにとっての最善の選択とは何か、問われています。

今回の講演会では、「分かりやすい解説で疑問点が解消された」「頭の中が整理できた」といった感想を多くいただきました。中には「今まであまり関心を持たなかったが、これを機に勉強していきたい」との声もあり、今後の学びにつながるよい機会になったと思います。



掲示板

■休館のお知らせ

▽蔵書点検のため、次の日程で休館します。

	館名	日程
1月	片町	21日(月)～23日(水)
2月	新町 西府	18日(月)～20日(水)
3月	武蔵台 紅葉丘	4日(月)～6日(水)

■全館休館のお知らせ

2月4日(月)は図書館システム停止のため、図書館は市内全館で休館となります。ホームページにもアクセスできません。ご了承ください。

お問合せ

府中市立中央図書館
〒183-0055 府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス <http://library.city.fuchu.tokyo.jp>

★の催しは予約制です

中央図書館の行事予定

1月 19日(土) よむよむ探検隊「星と海と陸を冒険しよう！」
19日(土) 図書館ガイドツアー ★
20日(日) 図書館講演会「赤ちゃんからおばあちゃんまで楽しむ紙芝居と絵本」★

2月 10日(日) 手作り本をつくろう 楽しい製本教室 ★
17日(日) 図書館ガイドツアー ★
23日(土) 折り紙イベント

3月 16日(土) 図書館ガイドツアー ★
24日(日) ビジネス支援講座 ★
29日(金) 図書館員体験ツアー ★

OPAC検索案内のお知らせ

館内の検索機(OPAC)のご案内です。触ったことのない方も大丈夫!マンツーマンで行います。

検索機は資料探しに欠かせません。入力のコツなど、質問内容に合わせて15分程度のご案内をいたします。

毎週水曜と最終週の日曜、午後2時～3時半の間に3階の総合カウンターへお申し出ください。

府中市 図書館 だより

第49号

平成31年1月4日
発行 府中市立図書館

●がんに関する本●

中央図書館4階の医学分野の書架には「がんに関する本」コーナーを設けており、症状や治療法などの情報が得られるようになっています。また国立がん研究センターから寄贈いただいたお知らせ等を展示、配布しています。

●多文化サービス●

中央図書館4階には「外国語資料コーナー」があります。中でも日本文化についての資料や日本で暮らす上で役立つ資料は「日本を知る」コーナーに集めています。

●しごと情報サービス●

中央図書館4階にはビジネス分野に役立つ資料を集めた「しごと情報資料コーナー」があります。起業、企業情報、経営管理、マーケティング、就職、転職、各種統計などに関する資料があります。

●リーディングトラッカー●

中央図書館の各カウンターで「リーディングトラッカー」を館内貸出しています。両隣の行の文字を隠すことができ、読みたい行に集中できます。拡大鏡(ルーペ)付きのものもあります。

●ハンディキャップサービス●

すべての方に図書館資料を利用していただくためのサービスです。

<主なサービス>

★対面朗読 ★郵送・宅配貸出

★録音図書の貸出

●点字図書の貸出

●大活字本の貸出

●布の絵本・さわる絵本の貸出

●読書支援機器類の利用

★マークのサービスを利用するにはハンディキャップサービス登録が必要です。サービスにより利用要件が異なりますので、詳細は中央図書館ハンディキャップサービス担当までお問合せください。



もっと 利用しやすい 図書館へ

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。府中市立図書館は、すべての方にとって便利で使いやすい図書館を目指して、これからも工夫を続けてまいります。

今号ではみなさまに図書館をより便利にお使いいただけるように、実施しているサービスをご紹介します。ご家族やご友人に是非おすすめください。



レファレンス講座開催報告 「百人一首入門～季節の歌、恋の歌～」

11月4日(日)に国語講師吉田裕子先生をお招きし、レファレンス講座「百人一首入門～季節の歌、恋の歌～」を開催しました。

本講座は、先生から和歌の解説をいただくだけでなく、実際にホトギスや鹿の鳴き声を聴いて意見を交わしたり、会場の全員で和歌を詠みあげたり、講師と受講生が一体となって講座を作り上げていくものでした。「言葉」のスペシャリストとして学習塾やカルチャーセンターなど数多くの講壇に立たれる吉田先生のユーモアあふれる話術に、受講生からは「とてもおもしろかった」「わかりやすかった」など、ご好評をいただくことができました。吉田先生の著作は、古文だけでなく語彙や文章など「言葉」に関するものもたくさんありますので、ぜひ図書館でご覧ください。



府中市のここがスゴい！
行ってみよう、調べてみよう

府中自慢 ③ 多摩川編

府中市の南を流れる多摩川は山梨県の笠取山を水源として、東京都と神奈川県の間を流れ、東京湾へと注ぐ流路延長138kmの一級河川です。今回は多摩川の知られざる歴史をご紹介します。

多摩川の鮎と鵜飼

鮎は江戸の名産の一つで、特に多摩川の鮎は、型や味が優れているとして、將軍家御用鮎にもなっていました。文政4年(1821年)の「押立村差出明細書上帳」を見ると押立村で鮎漁が行われ、府中でも御用鮎を上納していたことがわかります。

また多摩川では舟を使わず、昼間水深の浅い場所を数羽の鵜を束ねて歩いてまわる徒鵜飼が行われていました。多摩川の鵜飼は拝島辺りから下流の地域、日野・立川・府中・調布辺りが盛んだったといわれています。

明治22年(1889年)に甲武鉄道(中央線)が敷かれると、電車に乗って客が来るようになり、多摩川沿岸の船宿や料理屋にもぎわいました。明治24年(1891年)に府中駅の旅館中屋と松本屋が案内所になって「玉川鮎漁」のよびかけをした広告には、甲武鉄道の利用(国分寺停車場下車、馬車で府中駅へ)はもちろんのこと東京四谷塩町から府中駅までの直通馬車が通っていたことがわかります。このことから当時の人氣が窺えます。明治に入って観光鵜飼として人氣を博した鵜飼は昭和10年代まで続けられました。



徒鵜飼(かちうかい)大正初期。
『写真集 むかしの府中』より

多摩川の渡しと橋

多摩川に橋が架けられる以前、人々は渡し賃を払って、舟で川を渡っていました。「渡し」は古代から存在しましたが、制度的に整備されたのは江戸時代に入ってからです。近代以降には渡しを経営する村名をつけて公称しているものが多いようです。

府中市内には江戸時代から中河原渡し(関戸渡し)、是政渡し、押立渡し、その他にも農耕渡しであったため渡し賃を取らなかった常久渡しがありました。



中河原渡しの碑。中河原渡しは、府中から対岸の関戸を経て相模国へ通じる鎌倉街道の重要な渡し場でした。多摩川の中に中河原村と関戸村の境界があるため、関戸側には関戸村が経営する関戸渡しが設置されていました。

また明治13年(1880年)には作場渡しとして開設された一の宮渡しがありました。これらの渡しは一年中舟が出たわけではありません。水量が少なくなる冬季などは舟を出さず、仮の板橋を架けて渡すこともありました。

人々の足として大きな役割を果たしていた多摩川の渡しも、交通機関の発展に伴う交通量の増加などから対策が必要となり、中河原渡し(関戸渡し)には昭和12年(1937年)関戸橋、是政渡しには昭和16年(1941年)是政橋が開通し、渡しはその役目を終えたのでした。

参 考 資 料

『続府中の風土誌』府中市企画調整部/編 F213/10/フ
『いしぶみ草紙 路傍の語り部たち』〔府中市〕文化スポーツ部文化振興課/編 F291.3/10/イ
『府中市史 中巻』府中市史編さん委員会/編 F213/10/フ
『写真集 むかしの府中 明治～昭和20年代』府中市企画調整部/編 F213/10/ム
『多摩川中流域自然地理ガイド 府中周辺 府中市郷土の森博物館ブックレット11』府中市郷土の森博物館/編 F291.3/10/タ



下流橋の架橋から80年以上が経ち、現在架け替え工事が進んでいる関戸橋より四谷方面を望む。

2—3—

おはなし会の日程 1月～3月

ご案内

「おはなしの森」では絵本や昔話の読み聞かせを、「ちいさい子のおはなし会」では赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたを行っています。

〈おはなしの森〉

●中央図書館

日時／

①1～3月の毎週木曜日(1月3日、3月21日を除く)
午後3時半～4時

②1月5日、2月2日、3月2日(土)
午前11時～11時半

対象／3歳～小学生(保護者同伴可)

●地区図書館

日程／

押立・宮町図書館 1月9日、2月6日、3月6日(水)

西府・片町図書館 1月9日、2月13日、3月13日(水)

白糸台図書館 1月16日、2月13日、3月13日(水)

武蔵台・是政図書館 1月16日、2月20日、3月20日(水)

新町図書館 1月16日、2月27日、3月20日(水)

四谷図書館 1月17日(木)、2月21日(木)、3月20日(水)

紅葉丘図書館 1月30日※、2月6日、3月13日(水)

住吉・生涯学習センター図書館

1月23日、2月27日、3月27日(水)

時間と対象／

午後3時半～4時／3歳～小学生(保護者同伴可)

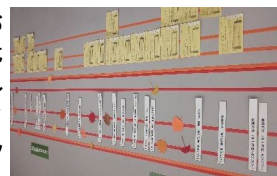
※紅葉丘図書館の1月30日(水)は午後2時半～3時

市民文化の日 図書館イベント開催報告

10/14(日)

「みんなでつくる！ おすすめ歴史小説・時代小説年表」

皆さんから応募のあったお気に入りの歴史小説・時代小説で、年表を作成しました。古代から現代まで様々なジャンルの小説がたくさん紹介されました。



「本の処方箋～この人におすすめの1冊～」

楽しい気持ちになりたい、泣いてスッキリしたいなど、その時の気分ピッタリの本を、市民の皆さんから募集したところ、60タイトルもの応募がありました。タイトルが分からないようにラッピングをして、応募コメントを読んで選べるように展示しました。



「おはなしの森ハイキング」

おはなし会を3回とブックトークを実施しました。

第1回の1、2歳児と保護者対象の「ちいさい子のおはなし会」では、親子でわらべうたや手遊びで一緒に体を動かし、絵本を楽しみました。

第2、3回の3歳以上のお子さん対象の「おはなしの森」では、おはなしの語り、絵本の読み聞かせにみんなじっと聞きっていました。参加してくれた子ども達には、手作りのバッグと食べ物の形のプログラムをプレゼントしました。



ブックトーク「よむよむ探検隊」では、「大切な友だち」をテーマに本を紹介しました。内容の紹介、クイズや読み聞かせなどをみんな興味深く聞いていました。